

99年前、大正5年の5月にインドの①詩聖(しせい)タゴールが日本に来了。(1)アジア初のノーベル文学賞詩人は行く先々で②カンガイ(歓迎)され、求めに応じて短詩や③警句(けいく)をいくつも残した。それらを集めた詩集『迷える小鳥』(藤原定訳)に次の言葉がある▼(2)〈どの赤ん坊も、神はまだ人間に絶望していないというメッセージをたずさえてくる〉。第1次世界大戦の戦火が④欧州(おうしゅう)を⑤覆(おお)っていた。人類を⑥ウレ(憂)えた祈りの言葉だったかもしれない。どんな時代であれ、新しい生命はそれ自体が未来そのものだ▼いつどこに生まれ、誰を父母とするかは選べない。なのに、(3)そのことがもたらす⑦ラクサ(落差)は痛ましい。世界では小学校に通えない子が約5700万人にのぼる。(4)5歳から14歳の15%が児童労働に⑧ツ(就)かされている▼国内の格差もゆゆしさを増す。子どもの貧困の話をかぬ日はなく、貧しさは固定化の傾向にある。幼くして先が見えてしまう社会に、希望はあるだろうか▼タゴール来日と同じ年、経済学者の河上肇は『貧乏物語』を本紙に⑨レンサイ(連載)して反響を呼んだ。貧乏とは何かについて、大意こう言う。「(4)生まれ持った天分を伸ばしていくのに必要な物資を得ていない者は、すべて貧乏人と称すべきだ」。(5)機会の平等に通じる言葉でもあろう▼育つ力をもれなく支える仕組みを心底考えたいときだ。⑩産声(うぶごえ)とともに決まるのは親と故郷ぐらい。あとは資質と努力でどうにでも。そんな社会は大人の責任でもあろう。きょうは新緑まぶしい季節に置かれた、こどもの日である。

〔2015年5月5日「天声人語」〕

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを答えなさい。

問二 次の名称で呼ばれる人物を後から選び、()に記号を書き入れよう。

・歌聖(2) ・楽聖(4) ・詩仙(3) ・詩聖(5)

1 王維 2 柿本人麻呂 3 李白 4 ベートーベン

5 杜甫 6 王維 7 大伴家持 8 モーツァルト

問三 傍線部(1)の受賞作品の記号を○で囲もう。

㊦『ギタンジャリ』イ『イリュミナシオン』ウ『荒地』エ『ロマンツェーロ』

問四 傍線部(2)といえるのは何故か。30字程度で説明してみよう。

〔答例〕(赤ん坊は、人類の未来と希望を切り開ける可能性を秘めているから。)

問五 傍線部(3)「そのこと」の指示内容を、20字程度でまとめよう。

〔答例〕(赤ん坊は、場所や、父母を選べずに生まれてくること。)

問六 現在世界人口総数は約73億2478万2000人、そのうち5歳から14歳

までの人口割合は16・7%。では、傍線部(4)は次のうちの数字に最も近

いか。正しい記号を○で囲もう。

ア 1億4千万人 イ 1億6千万人 ㊦ 1億8千万人 エ 2億人

問七 傍線部(4)を、漢字1字、または2字の熟語で答えると何か。

(金・資本)

問八 傍線部(5)と対称的な平等概念は何か。

(結果の平等)